

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7.土木費	事業名	4.井野・酒々井線道路改良費(市道 - 32号線)			
項	2.道路橋梁費	細事業名				
目	3.道路新設改良費	担当課・係	道路建設課		(執行課: 道路建設課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	国庫支出金	地方債							一般財源
要求額	37,700	164,101	要求	26,000	11,700							126,401
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	多彩なふれあいが広がるまちづくり/生活基盤が充実したまちづくり/市内の東西を横断する井野・酒々井線(市道					
	【井野・酒々井線(市道 - 32号線)の整備に関する業務]	施策体系コード	05-02-01-10-20		事業番号	170-1		
	市道 - 32号線(寺崎~生谷)の整備に関する国庫補助金事務関係・用地買収関係・工事関係	総事業費	446,800千円			事業期間	平成18年度~平成20年度	
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度			
			119,300	142,200	185,300			

(事業実施に関する根拠法令)  
 道路法  
 道路構造令

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 事業延長2,550mの内、未供用部分(生谷工区)140mの道路整備(交差点改良)を進め、早期全線の開通を図る。 平成20年度は、主要地方道千葉臼井西線との交差箇所(生谷地先)の整備、及び本線に接続する市道7-26号線(吉見地先)の道路改良工事を実施する。また、道路整備箇所の埋蔵文化財調査を実施する。	(事業の目的) 本市においては、唯一の東西方向の幹線道路である国道296号の慢性的交通渋滞の解消が急務となっており、市内を東西方向の主要な幹線道路として、JR佐倉駅(佐倉地区)と飯重団地を経由して王子台(臼井地区)を結ぶ本路線を整備することによりその解消を図り、またJR佐倉駅へのアクセスを早期に実現する。 なお、平成20年度に実施する整備により、飯重団地から王子台団地までの区間(延長140m)が完了し、全線が開通する。	(事業の効果) 本路線は、飯重団地(臼井地区)とJR佐倉駅(佐倉地区)とを結ぶ(東西方向)主要路線であり、団地内住民の通勤通学路の体系を充実させるだけでなく、佐倉地区と臼井地区を結ぶ道路として流通面、交通面を充実させるものであり、社会経済活動の促進が図れる。 また、当路線は、相当量の通過交通の利用が見込まれ、飯重団地内の通過交通の削減にも効果が期待でき、団地内の安全向上につながる。
(事業実施上の問題点) 平成20年度の本線開通にあわせ、周辺の既存道路整備(改修)の必要性も発生しており、整備予算の確保や地権者の協力が必要である。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 効率的な施工工法を検討し、最小の経費で最大の効果が得られるよう努める。